

ざ イータカリナエ りゅうこつ座イータ星 (η Carinae)

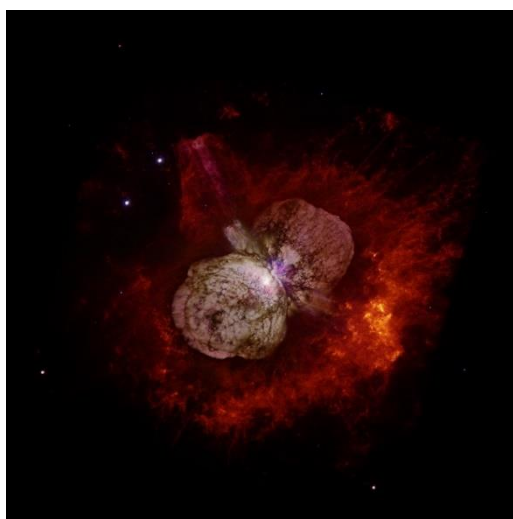
春の夜空に天の川は見えませんが、南の地平線の下には、多くの星雲や星団^{せいだん}を
 従^{したが}えた天の川が流れています。天体写真の
 撮影^{さつえい}を趣味にする人たちにとって、りゅうこつ座
 イータ^{イータ} η 星^{ふきん}付近の星雲は、日本からは見えな
 いこと^{あこが}もあって、憧^{まど}れの的^{あこが}となっています。



りゅうこつ座 η 星付近の星雲 SINBAD より

空の暗いところでは肉眼^{にくがん}でも星^{にし}が滲^{にじ}んだよ
 うに見えます。双眼鏡^{そうがんきょう}では、明らかに星雲である
 ことが分かります。南十字星^{となり}のすぐ隣^となので、いっしょに写真^とに撮^とるのが定番^とでした。

この星雲の中心にあるのが、りゅうこつ座 η 星^{きより}で、地球からの距離^{みつ}は8000光年と見積^み
 られています。普段^{ふだん}は4等級^{ていど}程度の明るさのこの星は、1843年頃^{ころ}には、一時的^{いちじてき}に0等級^みまで



HST が撮影したガスとチリの噴出の様子
 クレジット:Nathan Smith (University of California, Berkeley), and NASA

増光^{ぞうこう}したことがありました。この星は、間もなく大爆発^{ばくはつ}を
 起こして超新星^{ちようしんせい}となり明るく輝^{かがや}くだろうことが予想^{ぼくはつ}されて
 います。増光^{ふあんてい}は、不安定^{ふあんてい}になった星の外層^{がいそう}が吹き飛ば^ふ
 されたのが原因^{げんいん}ではないかと考えられています。

1995 年から 2003 年にかけてハッブル宇宙望遠鏡^{うちゅうぼうえんきょう}
 (HST) が撮影した写真^{ふんしゆつ}には、見事なガスとチリの噴出^{ふんしゆつ}
 の様子^{とら}が捉えられました。この現象^{げんしょう}は、宇宙の活動の一
 コマとして、みなさんも記憶^{きおく}に留めておいてください。こ
 の星^{ふたた}が再び注目^あを浴びる日は遠くないと思います。

2022 年 4 月 2 日記 (解説員^{かいせついん} : 田部 一志^{たべ いっし})